

4 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成30年4月27日（金） 15：00～17：30

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 三輪支部長

常 議 員 川 辺、木 下

阪 田、島 野、竹 林、角 田

支部監事 川 野

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録(案)確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）4 月度理事会報告の件

- 4月18日(水)に開催された本部理事会については、支部長より報告が行われた。
理事会の主な報告としては、「委託研究の受託について」、「2018年日本建築学会大賞・学会賞・教育賞・著作賞・作品選奨・奨励賞・文化賞の表彰業績の承認について」、「規程類の制定・改廃について（1）共催・後援・協賛の承諾に関する規程の制定（2）共催・後援・協賛の依頼に関する規程の制定（3）「共催・後援・協賛の依頼に関する取り扱いについて」ならびに「共催・後援・協賛に関する内規」の廃止（4）技術報告集応募規程の変更」、「第19期代議員・役員候補者選挙結果報告」、「第2回日本建築学会グローバル化人材育成プログラムについて」、「教育賞（教育業績）・文化賞の推薦母体の拡大案について」などであった。

（3）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。
- 平成29年度の決算がまとまった結果、資産取り崩し額は、予算額より大きく下回ることであったことが事務局より報告された。

（4）平成29年度事業報告の件

- 事務局より事業報告の原案について説明があった。なお、各役員において訂正・加筆部分など気付いた点は事務局へ連絡することとして事業報告の内容は承認した。

(5) 当支部創立70周年事業の収支報告と剰余金処理について

- 事務局より決算書を用いて報告があり、承認された。
- 収入額：7,722,000円に対し、支出額(一般経費分含む)：3,906,663円であった。
- 剰余金(3,815,337円)は、次のとおり処理することにした。
 - ①記念事業積立金(増資)：2,600,000円、②記念事業報告書作成費：520,000円
 - ③一般経費追加分：695,337円

(6) 当支部創立70周年記念行事の報告書作成について

- 木下常議員(70周年記念シンポジウム委員会委員長)より記念講演会および記念シンポジウム(5回)の内容を盛り込んだ報告書の作成について報告があった。
- 報告書の完成は、今年度の前半を予定していることも合わせて報告された。

(7) 平成30年度通常総会付随行事記念講演会について

「2018年日本建築学会作品選奨受賞記念講演会」

- ①太子町新庁舎「太子の環」 40分間程度 坂本 昭 氏(坂本昭・設計工房CASA)
- ②TSURUMIこどもホスピス 40分間程度 片瀬氏、出口氏、麻田氏(大成建設(株))
- 支部長より、4月度本部理事会にて、当支部から推薦して「作品選集2019」に掲載となった上記2作品が、作品選奨を受賞されたことが報告された。
- 役員会の席上において、2作品の主たる設計者による「作品選奨受賞記念講演会」を開催することが認められた。

(8) 通常総会(5月21日)議事録署名捺印者3名選出の件

- 三輪支部長および秋田常議員(庶務・会計常務幹事)、笹村常議員(事業常務幹事)の3氏が担当することとした。

(9) 総会および付随行事の役員役割分担の件

- 5月21日(月)の16時から開催される通常総会、本会作品選奨受賞者記念講演会、設計競技入選者表彰式、当支部新人賞(作品)表彰式、長期法人・賛助会員感謝状贈呈式、懇親会、作品展示等に関する各役員の役割分担について説明があった。
- 支部長より、各役員に対して当日の協力について依頼が述べられた。

(10) 常議員選挙開票結果の報告について

- 当支部選挙管理委員会の委員として出席した、木下常議員(選挙管理委員長)より4月度常議員会開催日の午前中に開票した次期役員選挙の結果について報告があった。
- 報告の内容については承認された。

(11) 次期支部監事について

- 文山 達昭 君（京都市都市計画局都市景観部景観政策課長）
- 安野 郷 君（鴻池組設計本部建築設計第1部課長 / 第69期常議員）
- 支部長から上記2名の候補者について報告があり、支部監事の就任については承認された。

(12) 協賛名義借用依頼の件

- 協賛名義の借用依頼があった次の1件については承認した。
- 地震防災フォーラム2018「緊急地震速報：これまでとこれから」
 - 期 日 5月29日（火）
 - 会 場 京都府民交流プラザ「京都テルサ」（京都市南区）
 - 主 催 関西地震観測研究協議会

(13) 後援名義借用依頼の件

- 後援名義の借用依頼があった次の4件については承認した。
- ① 「片岡安賞」（日本建築協会論考コンクール）
 - 期 日 承認日～平成31年6月30日（表彰式）
 - 主 催 （一社）日本建築協会
- ② 建築技術講習会 これだけでわかる建築基準法！
 - 期 日 5月31日（木）
 - 会 場 大阪府建築健保会館6階ホール（大阪市中央区）
 - 主 催 （公社）大阪府建築士会
- ③ 建築技術講習会 設計者・施工者のための集合住宅の騒音防止設計入門
 - 期 日 6月26日（火）
 - 会 場 TOTOテクニカルセンター大阪（大阪市中央区）
 - 主 催 （公社）大阪府建築士会
- ④ 木構造に関する講演会 一森が教える木造ー
 - 期 日 6月26日（火）
 - 会 場 大阪大学中之島センター（大阪市北区）
 - 主 催 （一財）災害科学研究所

(14) 株式会社東畑建築事務所からの法人会員増口申し出について

- 昨年度に本部が行った法人人口数増口依頼に対し、東畑建築事務所から増口の回答を得た旨の報告があった。
法人会員口数：3口 ⇒ 6口に増口された。

(15) 当支部会勢委員会の再開について

- 当支部においても、来年度から法人会員の新規獲得もしくは増口の依頼について検討のうえ、可能な対応を行うために会勢委員会を再開することにした。

(16) 大阪電業協会創立50周年記念行事(6月18日(月))への代理出席について

- 調整した結果、支部長が出席することになった。

(17) その他

①本部学術推進委員会報告

- 4月20日に開催された委員会には、牧常議員が出席した。
- 役員会は欠席されたので、牧常議員から事前に報告を受けた、支部長と事務局から口頭で概要について説明した。

【報告事項】

(1) 当支部研究発表会プログラムの修正報告

- 木下常議員(当支部研究委員会委員長)より、「歴史・意匠・建築論」部門について、改めて発表のプログラム調整が行われ、発表時間は1題10分に統一されたことが報告された。

(2) 第72回卒業設計コンクール審査結果(4月11日、13日)の報告

- 事務局より、大学の部3点、短大・高専・専修学校の部3点、工業高校の部2点を入賞作品とする審査会からの報告があり承認された。
なお、例年どおり「建築雑誌」への入賞者等の発表、審査報告書の作成および支部ホームページに作品の一部を加えた結果報告を掲載するとの説明が事務局からあった。

(3) 「まちつく2018」第1回会合(4月13日)の報告

- 担当の役員が欠席であったため、次回以降に報告していただくことにした。

(4) 当支部通常総会の委任状について

- 支部に届いている現在の委任状ハガキ枚数は、84枚であることが報告された。
- 総会当日は、委任状を含む出席者は160名を必要とする。
- 当日の出席者は30～40名が見込めるとして、委任状は40～50枚が不足している。
- 役員各位には所属先の会員に対し、委任状の提出されるよう協力することが確認された。

(5) その他

① 2件の委託調査研究終了に伴う報告書の確認

- ・『コンクリートのポンプ圧送性評価手法に関する研究』
- ・「銅スラグ細骨材の建築用コンクリートへの適用性に関する研究」
- 平成29年度末で委託調査研究が終了した上記2件の報告書は、席上にて回覧のうえ内容について確認された。
- 内容に関する質問については、事務局から主たる責任者へ連絡したうえで、後日に回答することが報告された。

以上